

令和6年3月6日

保護者様

松山市立番町小学校
校長 仲 公一

令和5年度 後期学校教育アンケート（保護者）の集計結果と考察について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、御健勝のことと拝察いたします。今年度も学校教育に深い御理解と御支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、2学期以降、前期学校教育アンケートや自己評価をもとに、下記の重点改善指導事項を掲げ、取り組んでまいりました。取組を検証する資料とするために行った後期学校教育アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございました。アンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。アンケート結果（裏面参照）やいただきました御意見を次年度の教育計画の立案や学校運営に活かしてまいりたいと考えています。今後とも保護者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

1 【2学期以降の重点指導事項について】

①優しさとぬくもりのある子 <こころをみがく>

自他のよさを知り、よりよく関わることのできる児童を育成します！

- ・認め合い助け合う集団づくり
- ・自己有用感を育む教育活動
- ・挨拶運動による明るい挨拶の定着

②健康で安全に生活する子 <からだをみがく>

「命はひとつ」を合言葉に、自他の命を大切にできる児童を育てます！

- ・自己管理能力の育成
- ・早寝、早起き、朝ごはんの励行
- ・屋外遊びの奨励

③自ら学び伸びゆく子 <あたまをみがく>

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善に努めます！

- ・一人一人が生きる学習の場づくり
- ・基礎学力の確実な習得
- ・ICT機器の効果的活用

2 【アンケート集計結果及び考察】

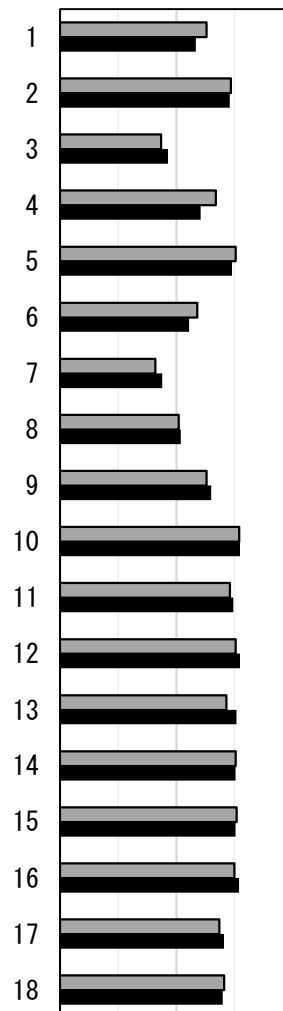
【保護者アンケート集計結果】＜後期学校教育アンケート(R6.1月実施)＞

※アンケート回答 265/332 回収率 80%

	質問内容	R5 前期	R5 後期	
1	自分から進んであいさつがよくできている。	3.26	3.17 ↓	1
2	友達にやさしくでき、思いやりのある子に育っている。	3.47	3.46 →	2
3	苦手なことにも粘り強く取り組んでいる。	2.87	2.93 ↑	3
4	遊びや運動を通して、進んで体力づくりに取り組んでいる。	3.34	3.21 ↓	4
5	学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている。	3.51	3.48 →	5
6	早寝・早起き・朝ご飯等、基本的な生活習慣が身に付いている。	3.18	3.11 ↓	6
7	人の話をよく聞いて、進んで自分の考えを發表している。	2.82	2.88 ↑	7
8	学習したことや考えたことをノートなどにきちんと書いている。	3.02	3.04 →	8
9	宿題などの家庭学習の習慣が身に付いている。	3.26	3.30 ↑	9
10	楽しく分かりやすい授業になるように努めている。	3.54	3.55 →	10
11	授業や家庭学習でタブレット等を効果的に活用している。	3.46	3.49 →	11
12	お子さんの困っていること等に対して適切に対応してくれる。	3.51	3.55 ↑	12
13	いじめ等につながる問題の早期発見、解決に努めている。	3.43	3.52 ↑	13
14	子どもにとって楽しい学びの場となっている。	3.51	3.51 →	14
15	安心して子どもを通わせることができる学校である。	3.52	3.51 →	15
16	学校・学級便りやホームページなどで、いろいろな情報を発信し、保護者や地域と連携・協力しようとしている。	3.50	3.54 ↑	16
17	学校と協力しながら、あいさつ、言葉づかい等の基本的な生活習慣や学習習慣の定着に向けて、子どもの指導に努めている。	3.37	3.41 ↑	17
18	授業参観、学級懇談、PTA活動などに積極的に参加している。	3.41	3.40 →	18

上段：前期
下段：後期

2.00 3.00 4.00



【保護者アンケート：考察】

評価の平均値の高い項目、低い項目の傾向は前期とほぼ同じです。

- 子供の成長の様子を問う設問では、項目2「思いやりのある子」、項目3「粘り強く取り組む」、項目5「学校のきまり、約束」では、評価が上昇もしくは維持しており、家庭教育が子供の成長につながっていることがうかがえます。項目5「学校のきまり、約束」の肯定率が全項目中、一番高くなっており、きまりや約束を守ることを大切にしていける意識が高まっていると言えます。ご家庭での声掛けをありがたく存じます。反面、項目1「進んで挨拶」、項目4「体力づくり」、項目6「家庭での生活習慣」の生活習慣に関わる面では低下が見られ、基本的な生活習慣及び健康な生活についてより一層、子供や家庭に向けてさらに啓発していきたいと思えます。
- 教職員の指導の在り方を問う設問である項目10「分かりやすい授業」、項目11「ICTの活用」、項目12「適切な対応」、項目13「問題の早期発見、解決」、項目15「安心な学校」等で高い評価を得ています。教職員が子供を中心として考える教育活動を共通理解、共通実践している成果があったと感じています。これからも子供が安心して通うことができる学校になるよう、早期の問題解決に努めてまいります。

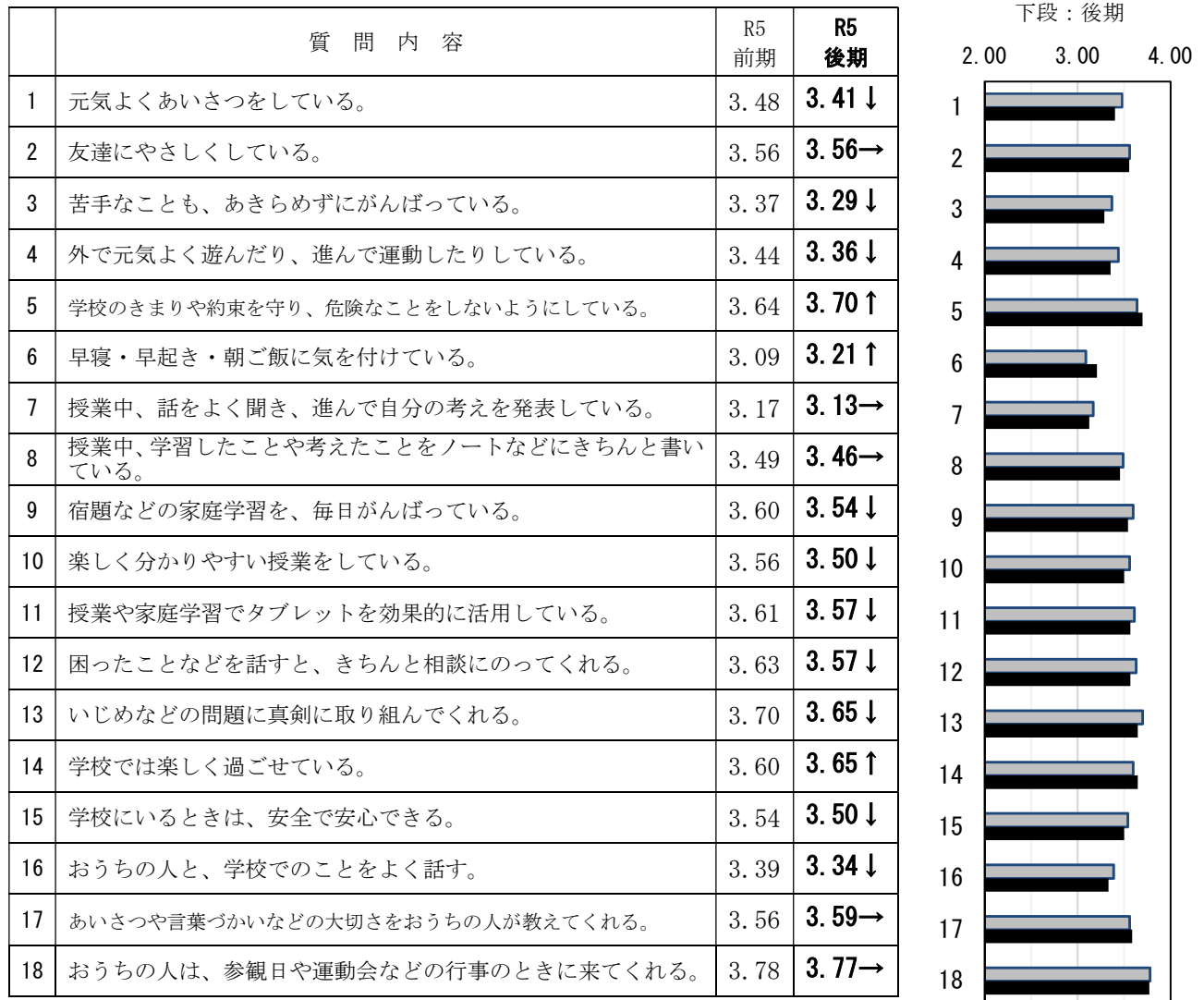
コロナの時期と比較すると保護者の皆様には子供の様子を見てもらう機会が多くなりました。その中で、本校の教育に対してよい評価や温かい言葉に加えご批評の言葉をいただき、保護者の御理解や御協力が、学校の大きな支えとなっていることを強く感じさせられました。今後も、教育活動や子供の様子に関わる情報発信に努め、保護者の皆様の安心感・信頼感へとつなげ、共に子供たちを育てる環境をつくっていきたくと考えております。御協力よろしくお願ひいたします。

3 【児童アンケート集計結果及び考察】

【児童アンケート集計結果】 <後期学校教育アンケート(R6.1月実施)>

※アンケート回答 314/333 回収率 95%

上段：前期
下段：後期



【児童アンケート：考察】

- 自分の状況を問う設問の項目2「友達に優しくしている」、項目5「学校のきまりや約束を守り、危険なことをしないようにしている」では、後期も評価の高さを維持しています。また、前期課題に挙げていた項目6「早寝・早起き・朝ご飯に気を付けている」では、評価が上がっています。今年度、生徒指導だより「しろやま」で睡眠について取り上げました。今後も学校と家庭が連携しながら子供たちにとってよりよい生活になるようにしていきたいと考えています。項目3「苦手なことも、あきらめずにがんばっている」では、評価が下がっています。クラスでITスタジアムに挑戦したり、全校で番町っ子らんランRUNに取り組んだりしました。前向きな声掛けを今年度も心掛け、継続して取り組めるように努めます。
- 先生や学校について問う設問の項目14「学校では楽しく過ごせている」では、評価の上昇が見られます。学校が居心地のよい場所となることはとても大切なことです。これからも授業の工夫や環境づくりに努めてまいります。項目13「いじめなどの問題に真剣に取り組んでくれる」では、やや評価の低下が見られるも、後期も3.6以上の高い評価を維持しています。傾聴の姿勢を大切にしながら、教育相談を行っていきます。また、いじめを許さないという姿勢を示すとともに、相手の気持ちを考えて行動できる児童の育成に努めます。今後も、子供たちの安心・安全を最優先に、一人一人を大切にしたいきめ細やかな指導を進めてまいります。
- 家でのことを問う設問の項目18「おうちの方は、参観日などの行事のときに来てくれる」では、前期同様3.7以上の高い数値になっています。様々な行事に積極的にご参加いただきありがとうございました。子供たちも保護者の皆様に成長した姿を見ていただくことがうれしかったようです。しかし、前期でも比較的低い評価だった項目16「おうちの人と、学校でのことをよく話す」では、評価が下降しています。今後もホームページ等で学校での活動を発信したり、学校行事に参加していただいたりしながら、家庭との連携を図りたいと思います。話題に取り上げていただき、子供たちの健やかな成長を学校と家庭で見守りたいと考えています。

4 【保護者アンケート自由記述について】

皆様から貴重な御意見をいただきました。抜粋して掲載いたします。

※○…家庭からの御意見 ◆…学校としての考え方

- 参観日が午後にも開催されるようになりましたが、可能であれば年間計画表に「参観日（午前または午後）」と記載していただけると助かります。
- 参観日ですが、今年度は二回午後からでしたが、今後もそうなるのでしょうか。
- 授業参観は一日どの時間にきてもいい日にちを作ってもらえると、あまり見学していない、音楽、体育等の授業も見られて楽しいと思う。
- 平日は仕事が休めないなので、授業参観の日程に土日祝の時も欲しいです。
- 参観日に観覧にこられている保護者の私語が大きくて、授業内容が聞こえない事があり、とても気になっています。
- 参観授業後の引き渡し訓練で、保護者は一旦体育館等で待機のはずでしたが、みなさん教室付近で待たれていました。先生が移動を誘導するなり、全館放送するなりがあればと思いました。参観日同日なのは有難いですが、訓練の意味がないと感じました。
- ◆ 参観日についてのご意見をいただいております。子供の様子を見ていただける重要な機会です。日程につきましては、たくさんの保護者の皆様に参観いただけるよう、今後も検討していきたいと思っております。また、保護者の皆様も授業を参観していただく際には、学習活動に対してはもちろんのこと、周りの方々にも配慮していただくようお願いいたします。引き渡し訓練については、保護者の皆様の誘導の仕方等について、改善していきたいと思っております。
- タブレット学習について。子どもが帰宅後に早速タブレットドリルに取り組もうとすると、ドリルが配信されていない事がたびたびある。先生方はたいへん多忙で、子ども達の帰宅時間に合わせての配信は非常に困難であると思う。所定の時間（14:00 など）に自動で配信されるシステムがあれば良いと思う
- タブレット学習の内容の見直し、精度の向上を早急に行ってほしい。
- 土日に宿題を追加されることがありますが、時刻も定まらずすべて拾うのは困難です。宿題は金曜日に全量を伝えていただきたいです。
- ◆ 子供たちはタブレットの使い方にも慣れ、学習での活用を進めています。教職員も、より効果的な活用について研修に努めています。家庭学習の配信等の遅れや精度の向上についてのご批正をいただいております。学習がスムーズに学習できるように気を付けてまいります。

- ランチマットはなぜ必要なのですか？
- 給食エプロンの柔軟剤の匂いがきつく、気分が悪くなります。食事の準備中に使用するものとして不適切とも思います。現段階のエプロンを廃止し、各自で持参するようにしてほしいです。
- コロナ以降、給食の黙食が続いているようですが、今後も続くのでしょうか。子供は無くして欲しいと話しています。親としても今は不要だと考えます。
- ◆ ランチマットは給食の準備を簡易にするため（個々の机の消毒を省く）に使用しています。エプロンにつきましては、個人的に購入していただき、当番のときに使用するのも可能です。また、給食中の会話については準備中や放送中には話さないルールとしていますが、食事中に静かに会話することを共通実践していきます。

- 先生が話を聞いてくれないと言っていることが何度かありました。学校での生活態度や言動でご迷惑を掛けていることが多いのだろうということは承知していますが、話を聞いてくれるだけで素直になれることもあると思います。悪いことは叱っていただいて大いに結構ですし、厳しい指導も構わないと思っていますが、子どもが理不尽だと思っていることが多いです。そこは信頼関係があまり築けていないように感じます。
- 先生の子供に対する言葉遣いが悪い。
- 指導の仕方により受け取り方の違いは様々だと思いますが、嫌な気持ちになっている子どもがいることも知って欲しいです。
- ◆ ご指摘のあった、教師の対応については申し訳なく思います。日頃から、子供の話をしっかり聞き、寄り添った指導を心掛けることを共通理解、共通実践することに努めておりますが十分でなかったことを反省しております。もう一度全教職員によりよい指導の在り方の共通理解を図り、正しい言葉遣いで子供の気持ちを一番に考えて対応するように努めてまいります。お気付きの点がございましたら、学校にお知らせいただくようお願いいたします。